

目次

◆巻頭言 効率よい農業を目指して	中道 宏	/ 1
九州電力松浦発電所ボイラー棟建設	原三渡 謙泰 浦邊 武達 養 渡 久男	/ 3

グラビヤ—九州電力松浦発電所
ボイラー棟リフトアップ工事

飯山開拓における幹線農道工事の概要	新井 義 宮 沢 忠	/ 10
無発破硬岩破砕機の開発と施工実績	武藤 教 養 安 重 石 田 彦 梶 岡 保 岡 田 夫 小 富 哲 富 夫	/ 17
コンクリート床仕上げロボットの開発	本間 純 水 谷 拓 男 夫	/ 27
橋梁のレベル変位自動計測システムの開発	三浦 満 雄	/ 31

◀表紙写真説明▶

MCD 9 G 油圧式クローラドリル

三菱重工業株式会社

本機は、砕石用クローラドリル MCD 6 G, MCD 15 G の中間機としてせん孔径 100 mm、高さ 15 m のベンチせん孔の効率化と小型機並みの汎用性を考慮し新たに開発した。実績のあるメカトロニクスを採用し、機動性と経済性を兼ね備えた使いやすい中型高性能汎用機である。

本機の主な特長は次の通りである。

- ① 自社開発のクラス最大出力を持つ高性能油圧ドリフタを搭載した（バックハンマ機構標準装備）。
- ② 自己チェック機能内蔵のマイコン制御ロッドチェンジャを採用し、ロッドの切継ぎ、収納、取出し操作がワンタッチで簡単にできる。
- ③ 独自の豊富なツールシステムにより、効率良く高精度の長穴せん孔ができる。
- ④ 高出力、低燃費で定評ある三菱 6 D 16-T ターボ付直噴エンジンを搭載した。
- ⑤ アンチジャミング機構、省エネ型コンプレッサ内蔵、自動ロック付トラック揺動機構、電子タイマ自動脱塵式ダストコレクタ等を採用し使いやすさを追求した。

◀主な仕様▶

総重量	11,500 kg
ドリフタせん孔径	75~125 mm
打撃数	2,300 bpm
回転力	最大 90 kgm
押付力	最大 3,700 kg
	(引抜力 4,500 kg)
エンジン定格出力	191 PS/2,400 rpm

◆'87 建設機械の現状

2. 荷役機械

2.1 トラッククレーン・ホイールクレーン	浅見 孝	/ 33
2.2 クローラクレーン	古川 雅彦	/ 37
2.3 タワークレーン	岡野 茂	/ 39
2.4 工用エレベータ	福田 勝	/ 40
2.5 屋上用簡易クレーン	佐藤 文和	/ 42
2.6 高所作業車	宮崎 和也	/ 43

3. 基礎工用機械

3.1 杭打機	大河原 実	/ 44
3.2 場所打ち杭施工用機械	島村 光昭	/ 47
3.3 地盤改良用機械	長 健次	/ 52
3.4 地下連続壁施工用機械	市原 健一	/ 55

◆新工法紹介

ABS 工法/ラバースプリッタ工法	調査部会	/ 58
-------------------------	------	------

◆新機種ニュース

.....	調査部会	/ 60
-------	------	------

◆文献調査

ブームドリーが備えられる トラッククレーン HTC-1190 の紹介	文献調査委員会	/ 62
---	---------	------

◆ISO 規格紹介

土工機械に関する ISO 規格 (25)	I S O 部会	/ 63
----------------------------	----------	------

◆整備技術

新しい診断・再生技術 (第 10 回) 超音波計測器 (UT 1000)	整備部会	/ 66
---	------	------

◆統計

建設工事受注額・建設機械受注額の推移	調査部会	/ 72
--------------------------	------	------

行事一覧		/ 73
------------	--	------

編集後記	(酒井・鈴木)	/ 76
------------	---------	------